

ファイル送受信時の「PPAP 問題」を解決する mxHERO, Inc.製品の取り扱いを開始

SB C&S 株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 兼 CEO：溝口 泰雄、以下「SB C&S」）は、mxHERO, Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、CEO：Alex Panagides（アレックス パナガイデズ）、以下「mxHERO」）とディストリビューション契約を締結し、パスワード付き zip ファイルを使用したファイル共有手段「PPAP※」によるクラウドベースのメールセキュリティリスクを解決するソフトウェア「mxHero Mail2Cloud（エムエックスヒーロー メールツークラウド）」の取り扱いを開始します。

※ パスワード付きの zip ファイルをメールに添付して送信することで、人的にセキュリティを補完する手法。「パスワード（Password）付き zip」、「パスワード（Password）別メール送信」、「暗号（Angou）化」、「プロトコル（Protocol）」の頭文字をとったもの



企業のリモートワーク継続のニーズが増えている中、情報漏えい対策の重要性も増していますが、日本国内では主にメールにおけるファイル共有手段のセキュリティ対策の定番として、「PPAP」方式が広まっているのが現状です。

「mxHero Mail2Cloud」は、ユーザーがメールにファイルを添付する通常の動きの裏側で、自動的にファイルをクラウドストレージにアップロードし、クラウドストレージの共有リンクをメールに挿入した上で送信することにより、安全に相手先へメールを届けることができます。

さらに、「mxHero Mail2Cloud」は、既存のメールツール（Gmail、Microsoft Exchange など）と、新しいクラウドストレージ（Dropbox Business、Microsoft OneDrive、Google ドライブなど）を結合する技術により、安全なリモート環境を実現できるようにセキュリティ対策を強化しています。

SB C&S では、今後もより多くのお客さまが安心してリモートワークを推進できるよう、幅広い製品ラインアップを通じてセキュリティ課題の解決に貢献していきます。

【お問い合わせ】

BS マーケお問い合わせ窓口

sbbmb-bswm-bd@g.softbank.co.jp

mxHERO, Inc. Executive Vice President and Chief Customer Officer Donald R. Hammons 氏からの エンドースメント

今回、SB C&S とパートナーシップを組むことを大変うれしく思います。mxHERO の「mxHero Mail2Cloud」の日本市場への展開に尽力します。現在も全てのグローバル企業において、メールは一番基礎的なテクノロジーとなっています。しかし、メール自体は古くからあり、メールを利用したファイル共有や企業のコンテンツを保存するものとしては、すでに古くてリスクなツールになってきています。そこで「mxHero Mail2Cloud」を利用することによって、日本のお客さまは mxHERO の機能を楽しみ、メールベースのデジタルコンテンツを自動的にキャプチャーし、お客さまが選ぶ自社のクラウドプラットフォームにアップロードすることが可能です。未来のデジタルファーストの働き方は、どのデバイスからでも、いつでも、どこからでもセキュアにコンテンツにアクセスする環境を備えていくニーズがあります。mxHERO は SB C&S チームと一緒に、日本のお客さまのニーズに応えるよう働き続けます。

mxHERO, Inc.について

mxHERO は過去に 2 回 US のメールセキュリティアプリケーション部門で「Asters Award」を受賞し（2019,2020）、過去に BOX の「Elite Partner of the Year」を受賞しています。mxHERO は自社の製品でメールのセキュリティ向上など、今後のデジタルファーストの時代におけるセキュリティ脅威を減少させることに努めています。現在、約 13,000 企業、1,000,000 以上のユーザーが mxHERO のソリューションを利用しています。詳細は mxHERO のウェブサイト (<https://www.mxhero.com/japan>) をご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
 - その他、このお知らせに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。
-